

2026 年 9 月 9 日

東急不動産株式会社  
株式会社東急イーライフデザイン  
株式会社チャーム・ケア・コーポレーション

## 東急不動産グループ、チャーム・ケア・コーポレーションの共同プロジェクト

### 「第 2 回 Life Design Art コンペティション」を開催

～入選・受賞の若手アーティスト×シニア向け住宅ご入居者による、世代を超えた展覧会を開催～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明、以下「東急不動産」）と株式会社東急イーライフデザイン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鮎澤 英輔、以下「東急イーライフデザイン」）、株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（本社：大阪府大阪市、代表取締役会長 兼 CEO：下村 隆彦、以下「チャーム・ケア・コーポレーション」）は、2024 年 6 月に締結した業務提携契約及び資本提携（以下「業務資本提携」）に基づく取り組みの一つとして、昨年度に引き続き、シニアライフの充実と若手アーティストの育成を目的として第 2 回 Life Design Art コンペティション（以下、「本コンペティション」）を共同開催いたします。

本コンペティションでは、「アートは、世代を超えた架け橋」という「Life Design Art（以下、『LDA』）」のコンセプトを体現する新たな試みとして、入選・受賞した若手アーティストの作品展示の他、シニア向け住宅のご入居者によるアート作品を、横浜市民ギャラリーあざみ野にて一堂に展示いたします。

#### ■ 作品公募のテーマは「居場所の記憶」

本コンペティションでは、「居場所の記憶」をテーマに作品を公募します。私ども 3 社は、シニア向け住宅・施設の開発・運営会社として、人生のさまざまなステージにおいて、それぞれの方が「自分らしくいられる場所＝居場所」を求めることに共通の価値を見出してまいりました。

アートを通じて、一人ひとりが心に持つ「居場所の記憶」に光を当て、そのあたたかな懐かしさが今の生活の彩りとなることを目指します。世代を超え、観る人にとって永遠に色あせない「居場所の記憶」を表現した作品を募集いたします。



なお、本コンペティションの入選・受賞作品は、2027 年 3 月末、横浜市民ギャラリーあざみ野（アートフォーラムあざみ野内）にて開催する「特別展覧会」において一般公開いたします。

「特別展覧会」では、本コンペティションの入選・受賞作品の展示にとどまらず、東急イーライフデザインが運営するシニア向け住宅「グランクレール」シリーズにお住まいのご入居者によるアート作品も展示いたします。これは、「アートは、世代を超えた架け橋」という「LDA」のコンセプトを体現する新たな試みです。若手アーティストの新鮮な感性と、豊かな人生経験を重ねてこられたご入居者の表現が、互いに刺激を与え合い、世代を超えたアートの対話が生まれる場を目指します。

## ■ 第2回 Life Design Art コンペティション 開催概要

- ・作品公募テーマ : 「居場所の記憶」
- ・受賞・入選作品数 : 約 30 点 ※出品料無料・配送負担なし
- ・公募期間 : 2026 年 10 月 13 日 (火) ～2026 年 11 月 29 日 (日)
- ・1 次審査 : 2026 年 12 月中旬
- ・2 次審査 : 2027 年 1 月下旬
- ・表彰式 : 2027 年 3 月 5 日 (金) 午後 ※代々木公園 BE STAGE 内にて開催予定
- ・特別展覧会 : 2027 年 3 月 24 日 (水) ～28 日 (日) ※横浜市民ギャラリーあざみ野にて開催予定
- ・ホームページ : <https://www.e-life-design.co.jp/lda/>

審査員には小泉 俊己氏と町田 久美氏、展覧会キュレーターには野口 玲一氏をお迎えします。3 社が第一線で活躍されている美術関係者と連携することで、若手アーティスト支援の一助となるよう努めてまいります。

### 【審査員紹介】

#### ・小泉 俊己 (こいずみ としみ)

多摩美術大学副学長。1985 年、多摩美術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。1993 年、文化庁芸術家在外派遣研修員として渡欧 (ドイツ滞在)。主な展覧会に、「現代日本美術展 — 20ste Biennale Middelheim – Japan」(1989 年、ミッデルハイム野外彫刻美術館、ベルギー)、「彫刻の遠心力 — この 10 年の展開」(1992 年、国立国際美術館)、「アート／生態系 — 美術表現の『自然』と『制作』」(1998 年、宇都宮美術館)、「第 21 回現代日本彫刻展」(2005 年、宇部市野外彫刻美術館)、「物語の彫刻」(2007 年、東京藝術大学美術館陳列館)、個展「Atlas」(2011 年、香美市立美術館)、個展「POLARIS」(2016 年、カスヤの森現代美術館)、その他個展・グループ展多数。2011 年、第 37 回中原悌二郎賞を受賞。



#### ・町田 久美 (まちだ くみ)

武蔵野美術大学教授。多摩美術大学絵画科日本画専攻卒業。2008-2009 年、文化庁新進芸術家海外留学制度でデンマークに滞在。主な展覧会に、西村画廊(2005 年-)、「Kumi Machida」(2008 年、ケストナーゲゼルシャフト、ドイツ)、「Kumi Machida ことばを超えて語る線」(2008 年、高崎市タワー美術館)、「Japanorama. A new vision on art since 1970」(2017 年、ポンピドゥー・センター・メッス、フランス)、「TOKYO:ART&PHOTOGRAPHY」(2021 年、アシュモレアン美術館、イギリス)、「町田久美作品展—1 本の線—」(2022 年、小松市立本陣記念美術館)、「浮世絵現代」(2025 年、東京国立博物館表慶館) など。主な収蔵先に、東京都現代美術館、ニューヨーク近代美術館など。主な作品集に「町田久美画集」(2012 年、青幻舎)、「町田久美画集 五夜」(2021 年、芸術新聞社)などがある。



### 【展覧会キュレーター紹介】

#### ・野口 玲一 (のぐち れいいち)

1993 年から東京都現代美術館、1996 年から東京藝術大学大学美術館の学芸員として日本の近現代美術の展覧会を企画。2004 年から文化庁芸術文化調査官として文化庁に勤務し、「DOMANI・明日展」の企画、在外研修やメディア芸術祭等の業務に携わる。2011 年から 2026 年まで三菱一号館美術館学芸員。浮世絵展 (2013)、「画鬼・暁斎」(2015)、「三菱の至宝」展 (2021)、「芳幾・芳年」展 (2023) 等の企画を行う。日本大学芸術学部客員教授。



## ■ 若手アーティスト×シニア世代のアートを架け橋としたプロジェクト「Life Design Art」

「LDA」は、業務資本提携を機に、東急不動産、東急イーライフデザイン、チャーム・ケア・コーポレーションの3社によって、2025年8月に発足しました。チャーム・ケア・コーポレーションがこれまで取り組んできた若手アーティスト支援事業の知見を活かし、全国公募のコンペティション共催をはじめ、シニア向け住宅内でアートを愉しむ時間の創出を通じて、シニアライフの充実と若手アーティストの育成を推進します。

2025年度に実施した第1回 Life Design Art コンペティションに続き、さらなる若手アーティスト支援拡大のため、本コンペティションを開催いたします。

### <第1回 Life Design Art コンペティションの様子>



表彰式



表彰式後のアーティストトーク



特別展示会



特別展示会 ギャラリートーク



作品設置後のシニア向け住宅

## ■ 各社概要

### <東急不動産株式会社>

代表者 代表取締役社長 田中 辰明  
 所在地 東京都渋谷区道玄坂一丁目 21 番 1 号 渋谷ソラスト  
 事業内容 都市事業、住宅事業、ウェルネス事業、インダストリー事業、環境エネルギー事業、海外事業等  
 URL <https://www.tokyu-land.co.jp/>

### <株式会社東急イーライフデザイン>

代表者 代表取締役社長 鮎澤 英輔  
 所在地 東京都渋谷区道玄坂一丁目 10 番 8 号 渋谷道玄坂東急ビル  
 事業内容 高齢者住宅・有料老人ホームの経営・運営・運営受託、高齢者住宅・有料老人ホームに係るコンサルティング等  
 URL <https://www.e-life-design.co.jp/>

<株式会社チャーム・ケア・コーポレーション>

代表者 代表取締役会長兼 CEO 下村 隆彦

所在地 大阪府大阪市北区中之島三丁目 6 番 32 号 ダイビル本館 21 階

事業内容 「介護付有料老人ホーム」及び「住宅型有料老人ホーム」の運営ほか

URL <https://www.charmcc.jp/corp/>